

各関係機関の長 殿
関 係 各 位

東北大学大学院薬学研究科長
土井 隆行
(公印省略)

東北大学大学院薬学研究科（分子変換化学に関連する分野）の
教授候補者の公募について（依頼）

謹啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、本研究科分子解析学講座 分子変換化学分野の 根東 義則 教授が令和5年3月31日付けで定年退職され、この度、下記のとおり後任教授候補者を公募することになりました。

つきましては、御多用中のところ誠に恐縮ではございますが、貴関係者にご周知の程よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

1. 職名：教授
2. 募集人数：1名
3. 職務内容：有機化学、創薬科学を中心とした講義・実習および研究指導を担当していただきます。
薬学に関する学部での講義・教育を日本語で実施できる方を求めます。また、全学教育科目の講義および英語による講義を担当していただく場合があります。
4. 応募資格：博士の学位を有し、以下に該当する方
 - ・分子変換化学及びその関連領域（新規分子変換手法、ケミカルバイオロジー、メディシナルケミストリー、天然物全合成など、創薬を志向した広い意味での有機化学（低分子、中分子、糖、核酸、ペプチド、抗体など、広い範囲のモダリティを対象とした研究を含む）において、既存の枠に捉われない先導的な研究を行い、大学院生及び学部学生の教育に対する強い熱意と優れた能力のある方。
 - ・研究科内外の研究者と創薬に関わる共同研究を推進することに意欲のある方。
5. 着任時期：令和8年2月1日以降なるべく早い時期
6. 任期の有無：任期なし
7. 勤務形態：専門業務型裁量労働制（1日7時間45分）
8. 給与および諸手当：国立大学法人東北大学職員給与規程に基づき、学歴・経歴等を勘案し決定
個人の状況および勤務状況に応じて通勤手当、住居手当、扶養手当、期末・勤勉手当を支給

9. 休暇および休日：国立大学法人東北大学職員の労働時間、休日及び休暇等に関する規程に基づき、年次有給休暇を付与。土・日・祝日、年末年始（12月29日～1月3日）

10. 社会保険等：文部科学省共済組合（医療・年金）、雇用保険、労働者災害補償保険に加入

11. 応募書類

- (1) 履歴書：氏名（ふりがな）、生年月日、所属機関及び職名、自宅住所（電話、電子メールアドレス）、学歴、学位、資格、職歴、賞罰を順に書式に従い入力する。
- (2) 研究業績リスト：責任著者に*印を、応募者が主研究者のものに○を付し、原著論文、総説・解説、著書、招待講演・依頼講演、特許出願、学会等の受賞、新聞報道・プレスリリースを書式に従い入力する。（投稿中のものは除く。）なお、掲載予定及び印刷中のものについては、出版社の掲載決定通知書を添付する。
- (3) Scopus author ID、researchmap ID、ORCID iD、Web of Science researcher IDを有していれば、書式に従い入力する。
- (4) 競争的研究費の取得状況（科研費、科研費以外の公的研究資金、企業・財団等による研究資金に分け、資金名、研究課題名、期間、助成金額、代表・分担の別を明記）を書式に従い入力する。
- (5) 学会及び社会活動、教育教材、製品開発、その他選考の参考になる事項を書式に従い入力する。
- (6) 応募者に関して問い合わせのできる方2名の氏名・連絡先を書式に従い入力する。
- (7) これまでの研究概要（2,000字程度、様式自由、必要に応じて図表の挿入可）
- (8) 着任後の研究に対する抱負（2,000字程度、様式自由、必要に応じて図表の挿入可）
- (9) 教育に関する実績（1,000字程度、様式自由）
- (10) 着任後の薬学教育（学部及び大学院）に対する抱負（1,000字程度、様式自由）
- (11) 主要原著論文 5編のPDFファイル

※応募書類は、返却せず選考終了後、当方にて適切な方法で廃棄いたします。

12. 応募方法

応募書類11.のうち、(1)および(2)~(6)の書式は、以下からダウンロードください。

採用情報URL：<https://www.pharm.tohoku.ac.jp/ippan/saiyou/>

応募書類の(1)および(2)~(6)のエクセルファイル2点と、(7)~(10)および(11)をそれぞれ1つのPDFファイルまとめた2点のPDFファイル、これら合計4点のファイルを、期日までに指定のサイトにアップロードしてください。なお、各ファイルのファイル名の初めに姓名を入れてください。

上記URLに掲載されている応募フォームを通じて応募書類をアップロードできない場合には、以下の問合せ先にご連絡ください。

13. 応募期限：令和7年10月6日（月）17：00

14. 問合せ先：お問合せは、メールで受け付けます。

東北大学薬学部・薬学研究科総務係 E-mail: ph-som@grp.tohoku.ac.jp

15. その他

(1) 選考の過程で、面接及びセミナーをお願いすることがあります。

- (2) 推薦書は、受理しません。
- (3) 選考過程に関する問合せには、応じられません。
- (4) 選考結果は、選考委員長から書面で各応募者へ通知いたします。
- (5) 着任後、分野名を変更することができます。
- (6) 本分野には現在、准教授 1 名（任期なし）と助教 1 名（任期あり）が在籍しています。なお、助教 1 名を採用することができます。
- (7) 東北大学では構成員のダイバーシティ向上を推進しており、多様な人材の積極的な応募を歓迎します。本学の両立支援、研究支援等の詳細および共同参画の取り組みについてはダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン(DEI)推進センターWEB(<https://dei.tohoku.ac.jp/>)を参照ください。構成員のダイバーシティ向上のため、公正な評価に基づき職務に必要とされる能力が同等と認められる場合は、性別国籍文化的背景などにおいて少数派に属する応募者を優先的に採用することがあります。
- (8) 東北大学には全学教職員が利用できる川内けやき保育園(定員 22 名)及び青葉山みどり保育園(定員 116 名)の他、大学病院所属の職員等が利用できる星の子保育園(定員 120 名)があり、全国の国立大学の事業所内保育施設として最大規模の保育環境が整っています。また、大学病院内に軽症病児・病後児保育室もあり、全学教職員が利用できます。
- (9) その他、男性教職員の育児休業等促進策を含めた本学の両立支援、研究支援等の詳細及び共同参画の取組については、下記URLをご覧ください。

ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン推進センターWEBページ

https://dei.tohoku.ac.jp/vision/consulting/for_family/

人事企画部WEBページ <https://c.bureau.tohoku.ac.jp/jinji-top/external/a-4-kosodate/>

以上